

「令和8年度第1回沖縄県食品の安全安心推進本部会議」【議事概要】

- 1 開催日時 令和8年5月29日（金） 14:00～14:50
- 2 場 所 県庁6階 第1特別会議室
- 3 出席者 （本部長）宮城 嗣吉 副知事
（本部員）保健医療介護部（代理）平良 勝也 保健衛生統括監
生活福祉部 真鳥 裕茂 部長
農林水産部（代理）久保田 一史 農業振興統括監
商工労働部（代理）嘉数 晃 産業振興統括監
文化観光スポーツ部（代理）大城 清剛 観光政策統括監
教育庁（代理）崎間 恒哉 教育指導統括監
事務局（薬務生活衛生課長、食品乳肉班長、担当者）、幹事課担当者
- 4 配付資料
 - (1) 議事次第
 - (2) 資 料 第5期沖縄県食品の安全安心推進計画令和7年度実施状況、令和8年度関連会議等予定表、推進本部設置規定・懇話会運営要綱
 - (3) 冊 子 第5期沖縄県食品の安全安心推進計画 概要版
- 5 当日議事 第5期沖縄県食品の安全安心推進計画の令和7年度実施状況報告
- 6 内 容
 - (1) 本部長 宮城副知事による開会のあいさつ
 - (2) 議事の進行（本部長 宮城副知事）

「第5期沖縄県食品の安全安心推進計画の令和7年度実施状況報告」について

ア 事務局による説明（薬務生活衛生課）
資料を用いて、「推進計画の概要、第5期推進計画令和7年度実施状況」について説明。

イ 実施報告等に対する質疑

○【真鳥 生活福祉部長】
第5期の初年度でかなり高い目標達成状況となっているので、実施期間中の中間直し等、目標値の見直しを考えているか。
【宮城 副知事】
食品の安全安心推進計画は、100%やってもらうことが非常に重要なことというか、やって当たり前というふうに捉えてもらってもいいと思う。高い達成率を維持して、100%達成できてない部分を引き上げなければいけないというのが本計画の意味合いかなと認識している。
【事務局（中村 薬務生活衛生課長）】
副知事のご指摘のとおり、高い目標達成率であるが、これを維持するというの

が一つの目標であると考えている。さらに、社会情勢の変化や、その時々状況の変化があれば、数値目標の検討した上で、計画に反映させることを考えている。

ウ 各部局長からの実施状況報告

「第5期沖縄県食品の安全安心推進計画の令和7年度実施状況」について、保健医療介護部、生活福祉部、農林水産部、商工労働部、文化観光スポーツ部及び教育庁それぞれの施策実施状況について報告があった。

エ 各部局長報告についての確認事項、質疑等

○【平良 保健衛生統括監】

令和7年度、修学旅行生の食中毒事案について、文化観光スポーツ部と保健医療介護部とで連携がとれたことについては、これまで本計画が5期まで積み上げてきた、本会議等で各部局の状況を把握できていることも重要なと感じた。今回は事案が起きて連携させてもらったが、平時からの連携を引き続きさせてもらえればと思う。

○【嘉数 産業振興統括監】

優良県産品の推奨された中には、お土産品やナンコツソーキ、菓子類等の食品があるので、食品の表示について、関係部局には継続してしっかり確認いただくようお願いしたい。

○【宮城 副知事】

本部会で承認された実施状況について、今後懇話会での意見聴取があると思うが、懇話会で伺った意見については各部局にフィードバックしてほしい。

【事務局（中村 薬務生活衛生課長）】

懇話会での意見については、とりまとめた上で各部局に情報共有する。

オ 議事内容の承認

令和7年度実施状況報告案については、本部会議として承認された。

【宮城 副知事】

食品の安全安心は、県民の健康に直結する重要な取り組みである。令和7年度は、相手方がある取組で達成されていないようなので、関係団体に対して重要性をしっかり認識してもらって、行動を促すような取り組みを行ってほしい。

計画の施策については、それぞれの分野で食品の安全性が確保できるように細心の注意のもと、引き続き取り組んでほしい。